



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6137 URL https://www.koike-japan.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,451	5.6	△51	—	18	△82.2	△44	—
2019年3月期第1四半期	9,897	1.9	△38	—	104	△63.6	△16	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 409百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △398百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△10.72	—
2019年3月期第1四半期	△4.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	55,224	31,423	53.0
2019年3月期	55,274	31,372	52.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 29,252百万円 2019年3月期 29,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	80.00	80.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	21,500	1.6	300	25.9	400	8.6	150	46.0	36.25
通期	46,000	△0.5	1,000	3.6	1,250	3.1	600	16.6	145.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	4,522,933株	2019年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	384,966株	2019年3月期	384,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	4,137,980株	2019年3月期1Q	4,138,312株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国と中国の貿易摩擦や英国のEU離脱問題が世界経済に与える影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続きました。

一方、わが国経済は、雇用情勢の改善や個人消費の持ち直しが見られましたが、世界経済の不確実性が懸念され、景気の先行きは予断を許さない状況で推移しました。

当社グループの主需要先である建設業界では需要に回復の動きが見られましたが、産業機械業界・造船業界では市況の悪化が見られ、厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは世界市場での顧客満足の実現に向けた拡販活動の強化を行い、売上高は増加したものの、価格競争の激化や物流コストの増加などによる原価の上昇により、営業損失となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は104億51百万円（前年同期比5.6%増）、営業損失は51百万円（前年同期は営業損失38百万円）、経常利益は18百万円（前年同期比82.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は44百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

機械装置

機械装置部門においては、国内においてプラズマ切断機やレーザー切断機等の販売が堅調に推移し、売上高は増加しました。

しかしながら、価格競争の激化などにより利益は低調に推移しました。

その結果、売上高は39億55百万円（前年同期比18.3%増）、セグメント利益は47百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

高圧ガス

高圧ガス部門においては、医療分野における営業強化により、酸素濃縮器およびCPAPのレンタル契約件数が増加しましたが、鉄工・建機関連の需要が減少し、売上高は前年並みとなりました。

一方で、物流コストの増加などによるガス原価の上昇や安全対策として老朽化した容器の更新費用が発生したことにより、利益は減少しました。

その結果、売上高は39億86百万円（前年同期比0.2%減）、セグメント利益は1億24百万円（同40.1%減）となりました。

溶接機材

溶接機材部門においては、建築鉄骨業界における需要が好調に推移し、省力化に向けた大型設備などに関する受注が増加したものの、自動車・建設機械業界の需要の鈍化や、2019年からの溶接材料値上げに伴う駆け込み需要の反動減などにより、溶接機・溶接関連商品の出荷量が低調に推移し、売上高は減少しました。

その結果、売上高は23億29百万円（前年同期比5.5%減）、セグメント利益は49百万円（同0.7%減）となりました。

その他

その他の部門においては、排ガス処理装置に関する中国市場液晶パネル新工場向けの受注が増加したことにより、売上高は大幅に増加しました。

しかしながら、価格競争の激化や排ガス処理装置関連のコスト増加などにより、セグメント損失となりました。

その結果、売上高は1億80百万円（前年同期比93.8%増）、セグメント損失は8百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は552億24百万円で、前連結会計年度末比49百万円の減少となりました。

流動資産合計は306億18百万円で、前連結会計年度末比12億60百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が11億20百万円増加の一方、受取手形及び売掛金が21億92百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は246億5百万円で、前連結会計年度末比12億11百万円の増加となりました。これは主に建設仮勘定が2億79百万円増加、投資有価証券が6億82百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は238億1百万円で、前連結会計年度末比1億円の減少となりました。

流動負債合計は183億1百万円で、前連結会計年度末比3億89百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金が1億20百万円増加の一方、支払手形及び買掛金が8億49百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は54億99百万円で、前連結会計年度末比2億89百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が1億62百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は314億23百万円で、前連結会計年度末比50百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が3億75百万円減少の一方、その他有価証券評価差額金が4億円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は53.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。詳細につきましては、「2019年3月期決算短信」3ページ 1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,571	9,691
受取手形及び売掛金	14,991	12,798
有価証券	330	219
商品及び製品	4,514	4,536
仕掛品	1,270	1,404
原材料及び貯蔵品	1,563	1,531
その他	879	719
貸倒引当金	△242	△283
流動資産合計	31,879	30,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,149	4,103
機械装置及び運搬具(純額)	1,226	1,221
工具、器具及び備品(純額)	373	378
土地	9,430	9,429
リース資産(純額)	1,276	1,327
建設仮勘定	56	335
有形固定資産合計	16,512	16,794
無形固定資産		
のれん	20	17
リース資産	14	13
その他	236	244
無形固定資産合計	272	274
投資その他の資産	6,610	7,536
固定資産合計	23,394	24,605
資産合計	55,274	55,224

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,715	6,866
電子記録債務	3,452	3,520
短期借入金	4,078	4,048
1年内返済予定の長期借入金	172	162
未払法人税等	188	99
賞与引当金	419	540
役員賞与引当金	71	15
受注損失引当金	10	12
製品保証引当金	173	173
建物解体費用引当金	43	39
その他	2,366	2,823
流動負債合計	18,691	18,301
固定負債		
長期借入金	634	797
役員退職慰労引当金	227	214
退職給付に係る負債	181	180
資産除去債務	23	23
その他	4,143	4,284
固定負債合計	5,210	5,499
負債合計	23,901	23,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,354	2,352
利益剰余金	20,535	20,160
自己株式	△921	△921
株主資本合計	25,996	25,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,642	2,043
繰延ヘッジ損益	△1	—
土地再評価差額金	868	868
為替換算調整勘定	454	472
退職給付に係る調整累計額	223	248
その他の包括利益累計額合計	3,187	3,632
非支配株主持分	2,188	2,171
純資産合計	31,372	31,423
負債純資産合計	55,274	55,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	9,897	10,451
売上原価	7,190	7,667
売上総利益	2,707	2,783
販売費及び一般管理費	2,745	2,835
営業損失(△)	△38	△51
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	41	43
受取賃貸料	48	47
持分法による投資利益	6	12
物品売却益	14	10
貸倒引当金戻入額	55	—
その他	8	26
営業外収益合計	180	146
営業外費用		
支払利息	19	19
賃貸費用	11	11
為替差損	2	30
その他	3	14
営業外費用合計	37	76
経常利益	104	18
特別利益		
固定資産売却益	12	0
関係会社清算益	4	—
その他	0	1
特別利益合計	17	1
特別損失		
固定資産除売却損	0	1
減損損失	40	0
その他	—	0
特別損失合計	40	2
税金等調整前四半期純利益	82	17
法人税、住民税及び事業税	55	94
法人税等調整額	2	△47
法人税等合計	58	46
四半期純利益又は四半期純損失(△)	23	△28
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	15
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△16	△44

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	23	△28
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	396
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	△308	14
退職給付に係る調整額	△11	25
その他の包括利益合計	△422	437
四半期包括利益	△398	409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△402	400
非支配株主に係る四半期包括利益	3	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,343	3,993	2,466	9,804	93	9,897	—	9,897
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,343	3,993	2,466	9,804	93	9,897	—	9,897
セグメント利益 又は損失(△)	△1	208	49	256	△11	245	△283	△38

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△283百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△321百万円、たな卸資産の調整額2百万円及びその他の調整額35百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分された減損損失はありません。報告セグメントに配分されていない減損損失計上額は、40百万円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,955	3,986	2,329	10,270	180	10,451	—	10,451
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,955	3,986	2,329	10,270	180	10,451	—	10,451
セグメント利益 又は損失(△)	47	124	49	221	△8	212	△264	△51

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△264百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△295百万円、たな卸資産の調整額17百万円及びその他の調整額13百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	3,141	114.8
高压ガス (百万円)	55	94.3
報告セグメント計 (百万円)	3,197	114.4
その他 (百万円)	—	—
合計 (百万円)	3,197	114.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	2,880	100.6	3,208	90.7

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	3,955	118.3
高压ガス (百万円)	3,986	99.8
溶接機材 (百万円)	2,329	94.5
報告セグメント計 (百万円)	10,270	104.8
その他 (百万円)	180	193.8
合計 (百万円)	10,451	105.6

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。